



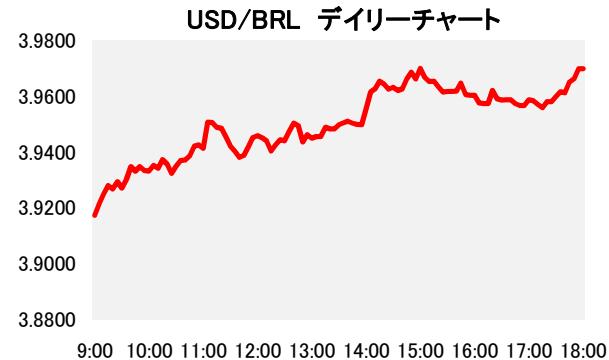
**Banco MUFG Brasil S.A.**  
Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

		8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月20日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8670	3.9060	3.9050	3.9100	3.9700 +0.0600
	BRL/JPY	Spot	28.740	28.350	28.40	28.27	27.73 -0.54
	EUR/USD	Spot	1.1344	1.1348	1.1377	1.1438	1.1481 +0.0043
	USD/JPY	Spot	111.15	110.71	110.89	110.51	110.08 -0.43
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.901	6.925	6.936	6.901	6.945 +0.044
	Future	1Year(p.a.)	7.710	7.695	7.712	7.696	7.785 +0.088
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.750	3.774	3.743	3.764	3.819 +0.055
	USD	1Year(p.a.)	4.124	4.193	4.193	4.152	4.267 +0.115
株式	Bovespa指数		78,602.13	77,077.99	76,818.75	76,028.50	76,327.88 +299.38
CDS	CDS Brazil 5y		238.63	240.92	236.89	240.94	245.17 +4.23
商品	CRB指数		190.436	186.948	188.378	188.740	189.114 +0.37

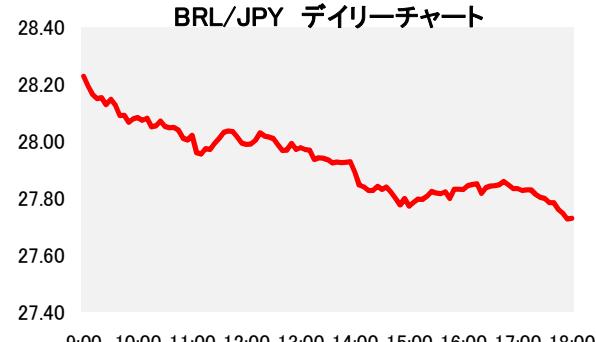
\* これらはインバウンド市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要經濟指標



### 3.要人コメント

なし



## 4. トピックス

- 本日のレアルは日中高値3.9130で寄り付いた。大統領選挙に関する世論調査において、市場に好感されているアルキミン候補が支持率を伸ばせなかったことが嫌気されるとレアルはじりじりと下落。午後に入ると2016年3月以来の水準となる3.97台を付けた。引けにかけて3.96近辺を揉み合う展開が続き、結局日中安値3.9700でクローズ。
  - 3.9台後半は、伯中銀が大規模なドル売り介入を行うと発表した6月上旬と同じ水準だが、当局は本日既存ポジション2.4億ドルのロールオーバー以外に追加のドル売りスワップ入札を実施しなかった。6月上旬と比較して値動き自体が穏やかであったことが追加介入をしなかった要因と思われる。
  - 本日、ブラジル中銀はアナリスト予想集計を発表した。結果は経済成長率予想(2018年:1.49%、2019年:2.50%)・インフレ率予想(2018年:4.15%、2019年:4.10%)・年末の為替レート(2018年:3.70、2019年:3.70)いずれも先週発表値と不变だった。
  - 本日、調査会社MDAによる大統領選挙に関する世論調査が発表され、依然として収監中のルラ元大統領(支持率:37.3%)優勢であることが示され、ボルソナロ候補(支持率:18.3%)、シルバ候補(支持率:5.6%)がそれに続いた。アルキミン候補は全体の4番目(支持率:4.9%)に止まった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧説又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断・決定下さいますよう、宜しくお願い申上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護しております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることを禁ずます。